

先生方へ

長野日赤の堀です。
当院の救護班第1班が戻ってきたので状況をお知らせします。

長野日赤は石巻赤十字病院で救護活動をしています。

一日目は院内活動で、朝7時から夜12時まで薬局は対応しているようですがそれでも追いつかない状況です。救護班に医師はいるものの、薬剤師は救護班に編成されていない場合もあり、処方せんがさばけないようです。1日1300枚の処方せんが出てくるようです。薬剤師はとにかく不足しているようです。

2日目以降は巡回活動となっています。震災直後は、命に関わる人以外は診ない方針で巡回していましたが、現在はだいぶ落ち着いてきた様子です。当初は薬も3日分しか処方できなかつたようですが、今は5日分まで出せるようになってきたとのこと。避難所も300箇所近くあり、現地入りした当初は、そのうち38箇所ほどしか回れていなかったものの今では、7割程度は巡回できているようです。でもまだまだ巡回できていない避難所があります。

薬も集まってきているようですが、必要な薬は状況と共に、時間と共に変わっていくので密に情報交換をすることが大事だと思います。幸い電話等も通じるようになってきたので、これからが薬剤師の力の見せ所かと思います。てんかんの薬などが足りないようです。また、これからは、血圧や糖尿病薬など慢性疾患の薬が必要な状況になります。

当院では、現在第二班が出動中です。
帰院次第、随時状況をお知らせしたいと思います。

2011年3月22日送信

~~~~~

長野赤十字病院 薬剤部  
堀 勝幸

~~~~~